

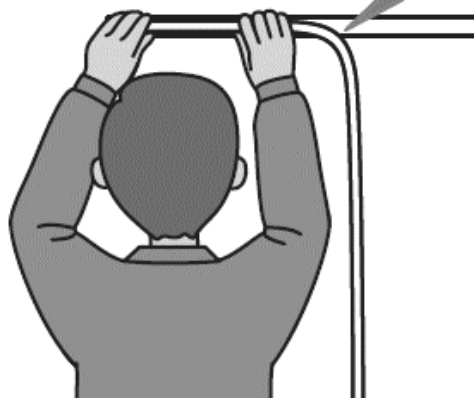
⚠ 製品が折れ曲がらないように2人で作業する

必ずお守りください。製品が損傷し、感電、発煙、発火の原因になります。

■ 1人作業

❌ NG!

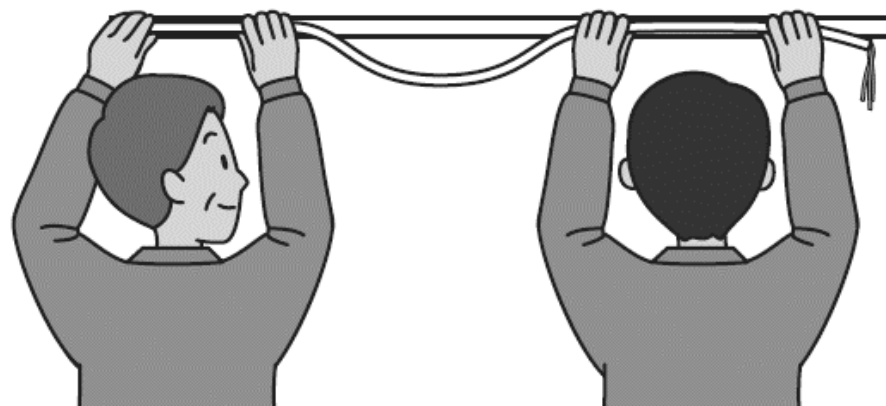
製品内部の
基板が断線！



製品が折れ曲がって
断線の原因になります

■ 2人作業

◯ OK



製品が折れ曲がらないように
製品を支えてください

どうしても1人で作業するときは
肩などにかけて
製品が折れ曲がらないように
十分注意してください

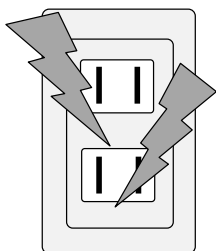


⚠ 施工時の注意

必ずお守りください。灯具が損傷し、感電、発煙、発火の原因になります。

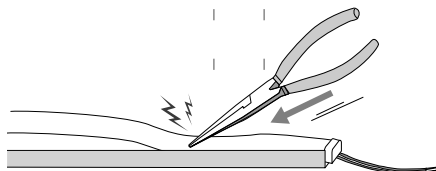
■ AC100Vに
接続しない！

⊘ NG!



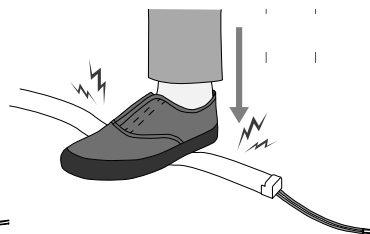
■ 尖った工具を
使わない！

⊘ NG!



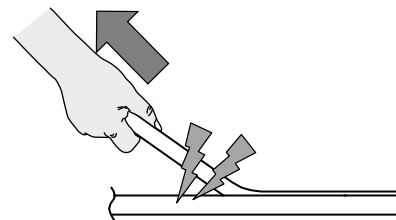
■ 足で踏まない！

⊘ NG!

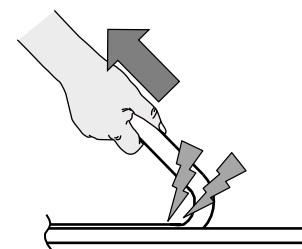


■ 灯具を引っ張ったり、ねじったりしない！

⊘ NG!

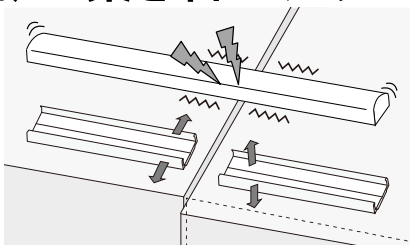


⊘ NG!



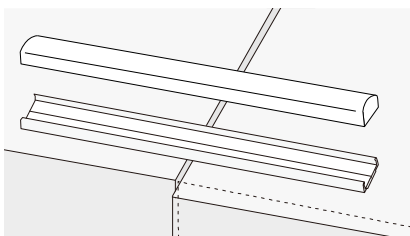
■ 土台（取付面）の繋ぎ目でチャンネルを分割しない！

⊘ NG!



土台の振動やズレが直接灯具に影響し、断線しやすい！

○ OK

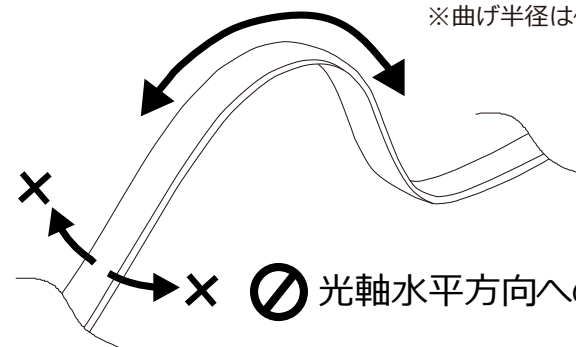


土台の振動やズレをチャンネルが抑制できるので、灯具が断線しにくい。

■ 光軸水平方向に曲げない！

○ 光軸垂直方向に曲げ可能

※曲げ半径は仕様を参照



⊘ 光軸水平方向への曲げはNG

テークライトアドレス取扱い説明書(設置説明書)

系統図(例)

【DMX】

1つのDMX調光制御回路(モジュール)で3ch(1ch:赤/2ch:緑/3ch:青)を使用します。

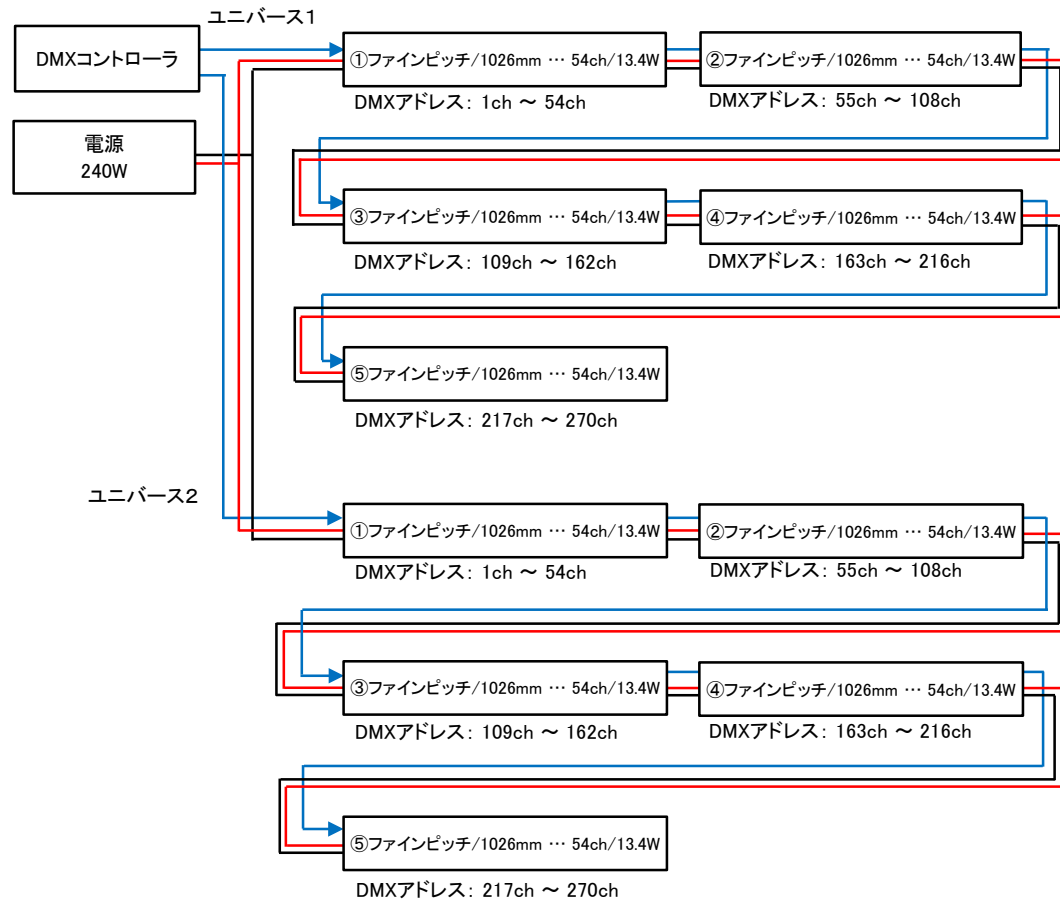
DMX1系統(512ch)で制御できるのは170モジュールまでとなります。170モジュール以上の色制御が必要な場合は、複数のDMX系統(ユニバス)で制御してください。

【電源】

電源出力容量に応じた製品を接続することができますが、直列に接続するのは最大直列連結長 約6.2m以内にしてください。最大直列連結長を超える場合は電源から並列に接続してください。

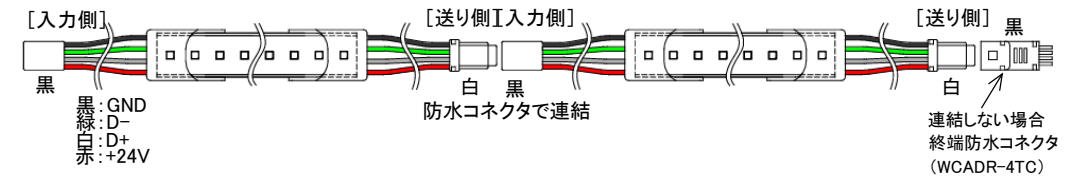
例) ファインピッチ/1026mm(18モジュール)、240W電源の場合 ... $13W/m \times 1026mm \div 1000mm = 13.4W$

- DMX ... 18モジュール \times 3ch = 54ch使用するため、1ユニバスで9本連結できます。
- 電源 ... $240W \div 13W/m = 18.4m$ まで接続できますが、最大直列連結長は5180mmのため5本ごとに並列に接続します。この例では分かりやすいようにDMX信号も電源も5本ごとに系統を分けています。

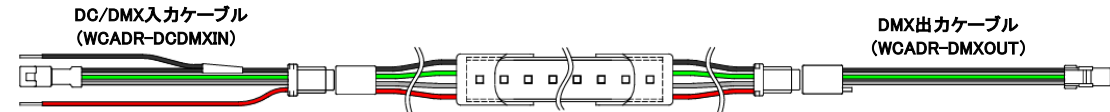


- 事前にDMXコントローラとのマッチングテストを行ってください。
- 製品や電源を並列に複数系統で接続する場合、製品間の明るさや色味の差を防ぐため、各系統の電線の種類と長さなるべく同じにしてください。

配線方法

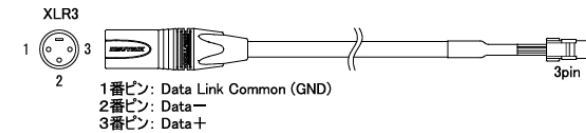


※ 以下のオプションケーブルを使用するためには、DC/DMX入力ケーブル/DMX出力ケーブルが必要です。

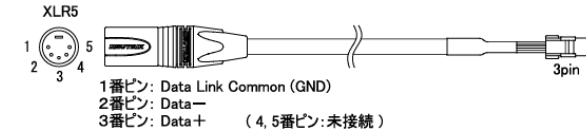


【オプション入力ケーブル】

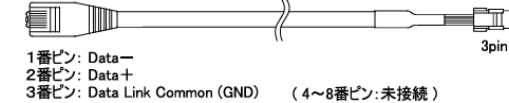
■ XLR3用入力ケーブル / 品番: WCADR-XLR3S



■ XLR5用入力ケーブル / 品番: WCADR-XLR5S

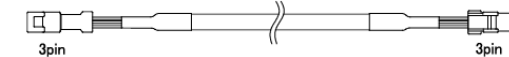


■ RJ45用入力ケーブル / 品番: WCADR-RJ45S

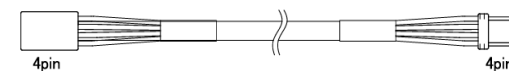


【オプション連結ケーブル】

■ DMX中継ケーブル / 品番: WCADR-DMXRC3S



■ DC/DMX中継ケーブル / 品番: WCADR-4CR



- 具体的なオプションケーブル使用例については、取説 4頁目を参照ください。
- 屋外で使用する場合は、DC24V電源リード線の接続部を防水処理してください。
- ケーブルの標準長は1mです。それ以外の長さについては、弊社営業にお問い合わせください。

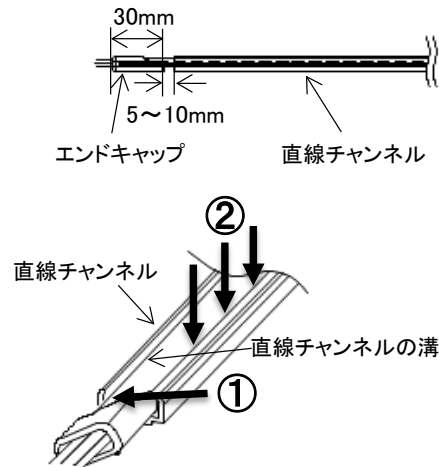


注意 本製品はDC24V用です。一瞬でもAC100Vを加えると故障しますので、十分注意して配線してください。

取付方法

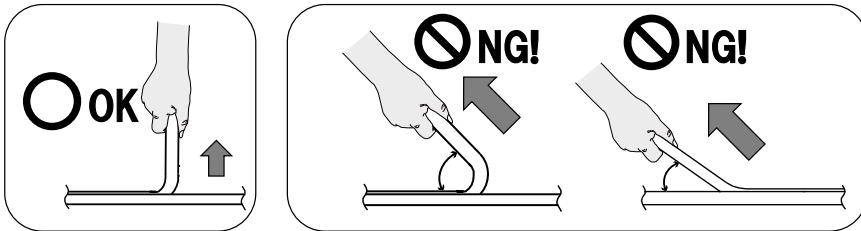
■直線チャンネルによる取付

- 1 直線チャンネル(品番:FJS00-TA)を必要長さに切断します。
※製品端部のエンドキャップ部はチャンネル内には入りません。
この部分の長さを考慮して切断してください。エンドキャップ部をチャンネル内に入れると不点灯や防滴性能低下の原因になります。
直線チャンネルとエンドキャップの隙間は5~10mmにしてください。
- 2 直線チャンネル切断面のバリはきれいに除去してください。
バリは製品本体やリード線を傷付け、LED不点灯や故障・感電・火災の故障・感電・火災の原因になることがあります。
- 3 直線チャンネルを平面にM4皿ネジで固定します。
※直線チャンネルおよび製品が落下しないように、
取付面の材質に応じた適切なネジを選定し固定してください。
※浮き防止のため全てのネジ穴を固定してください。
※チャンネル湾曲防止のため必ず全てのネジ穴を固定してください。
- 4 右図のように直線チャンネルの溝へ①製品を斜めに入れ、
②ゆっくりと奥の方へ順次押し込み固定します。



⚠注意

- チャンネルからの取外しは極力避けてください。取り付け/取り外しの繰り返しは故障の原因となります。
特に、通電状態での取り付け/取り外しは避けてください。
- やむを得ずチャンネルから取り外す場合は、製品とチャンネルとの間に指を入れ、片方を取り外しその後、ゆっくりとチャンネルに対して垂直方向に製品を取り外してください。(下図参照)
チャンネルに対して斜めに製品を引き抜くと、製品が損傷する場合があります。

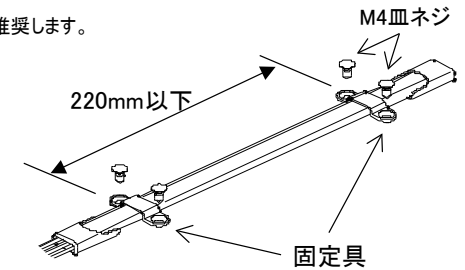


取付方法

■固定具による曲面への取付

- 取付面が曲面の場合、固定具(品番:KATA-S)の使用を推奨します。

- 1 製品を曲面部に沿うように配置します。
配置に合わせ、固定具をM4皿ネジで固定します。
※固定具および製品が落下しないように、
取付面の材質に応じた適切なネジを選定し
固定してください。
※固定具を取り付けるピッチは220mm以下にしてください。
曲面に沿い難い場合は使用する固定具の数を
増やしてください。
※製品は横曲げ(光軸水平方向)厳禁です。
光軸垂直方向への最小曲半径はR80mmです。

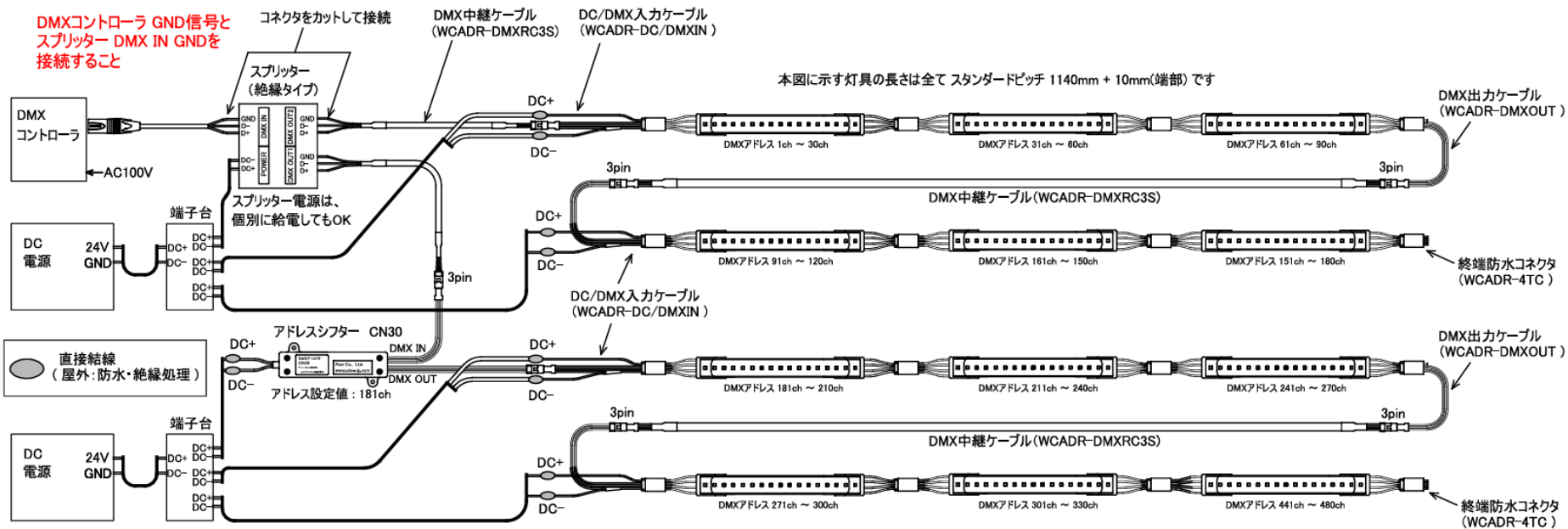


⚠注意

- 必ず「施工補助部材(オプション)」に記載されたチャンネル、固定具をご使用ください。
- 製品本体に直接ネジを打ち込まないでください。故障・感電・火災の原因となります。
- 製品本体裏面に両面テープの貼り付けや、接着剤の塗布をしないでください。
- 製品を最小曲げ半径未満に曲げないでください。LEDが不点灯になる可能性があります。
- エンドキャップは接着剤で防滴加工しています。強い力を加えないでください。
防滴性能低下の原因となります。
- リード線を強く引っ張らないでください。不点灯、防滴性能低下の原因となります。

アドレスサブル製品 配線時の注意事項 のチラシを参照して下さい

1) 連結する灯具長が **5m以下** (最大直列連結長 以下) で 並列接続 の場合



2) 連結する灯具長が **5m以上** の場合 (最大直列連結長 以上)

